

【報道機関 関係者の皆様へ】

北海道科学大学 × 株式会社ニッコー 食産業の匠の技をAIとロボットへ

共創拠点「北海道フードテックAIロボティクスラボ」を開所

このたび、株式会社ニッコー（釧路市）と北海道科学大学（札幌市）は、北海道の食産業が抱える人手不足や熟練技能の継承等の課題解決と、次世代人材の育成を目的として、産学連携に関する覚書を締結いたします。あわせて、AIとロボティクスの研究・教育・社会実装を進める共同研究拠点を前田キャンパスに開所いたします。



【取材のポイント】

- **食品機械メーカーと大学が常設の研究拠点を開設**
現場の課題と大学の研究を結び、実装まで進めた産学共創をすすめます
- **包丁研磨の熟練技術をAIで高度化**
包丁自動研磨ロボットを起点に、食品製造現場へのAI実装と実証に取り組みます
- **研究成果を学生教育と事業化へ**
学生が実機に触れる環境を整え、次世代人材の育成と地域産業への展開につなげます

【開所式概要】

日時	2026年10月2日(金) 10時30分～12時00分
会場	北海道科学大学 R4 オープンスペース・R427実験室 (札幌市手稲区前田7条15丁目4-1)
主催	株式会社ニッコー 代表取締役 佐藤 一雄 北海道科学大学 学長 川上 敬
来賓	経済産業省北海道経済産業局・北海道・札幌市の関係者(予定)

北海道の食産業を支える研究拠点へ

本ラボでは、ニッコーが食品加工機械とロボットシステムの開発で培った技術・ノウハウに、北海道科学大学のAI・ロボティクスに関する知見を組み合わせます。前田キャンパスで生まれた研究成果は、2027年4月に開設予定の手稲駅前新キャンパスでの展示・実証や地域との対話にもつなげ、企業・大学・地域がともに新たな価値を創出する産学共創モデルへ発展させてまいります。

お問合せ

北海道科学大学 研究推進社会実装センター / 入試・地域連携部
TEL 011-688-2241 E-mail kenkyu@hus.ac.jp